

# 日本大学文理学部体育学科 同窓会会報

同窓会会員  
13,570名  
(2021年現在)



## 目次：

会長挨拶	1
令和2年度事業報告	2
退任のご挨拶・同窓生ニュース	3
同窓生の活躍・インフォメーション	4
同窓生の活躍	5
体育学科の「今」	6
体育学科の動向	7
体育学科及び同窓会からのお知らせ	8

聖火リレーを走る早田卓次 日本大学名誉教授

提供 下高井戸ヒーリングプラザ（文理学部体育学科34期平成8年卒  
株式会社チームエス 代表取締役 高野晋一郎）  
撮影 サカシオン（日本大学芸術学部写真学科）

## ご挨拶

初めに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々及び感染症拡大により困難な生活環境におられる皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、会員の皆様には、日ごろから本会の運営にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。また、文理学部校友会【一箭正孝会長(体育学科7期)】のご支援に対しましても感謝申し上げます。

学生にとって最後の思い出となる卒業式は、今年は保護者の入場が制限されましたが、例年通り3月25日(木)に日本武道館で行われました。これから社会の中で体育学科同窓生の力を積極的に活用して大いに活躍される事を願っております。

昨年度は新型コロナウイルス感染症が蔓延し、主要行事は中止となり大変残念な思いを致しました。今年度も先が見通せない状況ですが、活動が再開されました折には、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

会員の皆様におかれましては引き続き感染症対策を十分され、お元気で過ごしていただくと共に、経済等への影響が懸念されますが、母校への感謝の気持ちと在校生への支援に向けまして会費納入のご協力をよろしくお願い致します。

今年度も、同窓生同士の連携・連絡を密にしてこの厳しい状況を乗り切りましょう。今後の活動につきましては、同窓会ホームページ等でお知らせしてまいります。同窓会の諸活動についてご意見等がございましたら同窓会事務局までご連絡下さい。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うと共に、母校の益々の発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ挨拶と致します。

同窓会会長 小野 力



# 令和2年度 事業報告

## 令和2年度体育学科同窓会代議員会

令和2年11月26日（木）に、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からZoomによる「令和2年度体育学科同窓会代議員会」を開催しました。代議員会では議長団として、議長・近藤克之氏（第44期）、書記・須田将平氏（第54期）、司会・井川純一氏（第47期）にご協力頂きました。

小野力会長（第17期）からのご挨拶をはじめ、事業報告ならびに計画、会計決算、予算案等の報告がありました。

現在も新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、先の見通せない状況ですので、令和3年度もZoomによる開催になるかと存じますが、より多くの同窓生の皆様にご出席頂きたくお願い申し上げます。

ご多用のところ、ご参加頂きました同窓生ならびに関係者の皆様、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

※写真は過去のもを掲載しております。



## 新型コロナウイルス感染拡大防止により中止になった行事

- ・ ホームカミングデー
- ・ 地方講演会
- ・ 冬季スキー指導者研修会

## 体育学科同窓会ホームページのリニューアルについて

体育学科ホームページの担当業者を変更することに伴い、同窓会ホームページも合わせて移行されます。同窓会情報をもっと多くの方にご覧いただくべく、より見やすく、より使いやすいようリニューアル作業を進めておりますので、完成しましたらまたお知らせいたします。



## 名簿発行について

このたび、令和3年度版体育学科同窓会名簿を発行する運びとなりました。名簿発行日は9月下旬を予定しております。すでに同窓生の皆様に、名簿掲載内容の確認はがきや名簿購入の案内状をお送りしております。同窓生の皆様のご協力により、名簿発行作業も順調に進んでおります。

この名簿の発行を機に、ぜひとも同窓生の輪を広げていただければと思います。

名簿に関するお問合せは、作成作業を委託している株式会社サラトにご連絡ください。

【株式会社サラト】0120-958-017

## 退任のご挨拶

### 櫛 英彦

日本大学文理学部 元教授

【主担当科目：スポーツ医学】

文理学部に赴任してから10数年が経過しました。このたび、専任教員を退き、特任教員として今後数年間、働かせていただくこととなりました。退任に際して、学生諸氏や同窓生に日頃感じていたことを申し上げたいと思います。

人には一人でもその能力を発揮できる人もいれば、集団でこそ、その能力を発揮する人もいます。花で例えれば、梅は1輪でも絵になりますが、桜は集団でこそ、その美しさが際立ちます。時代をたどれば奈良時代の万葉集、平安時代の古今和歌集、鎌倉時代の新古今和歌集と時代が経るにつれて、桜の歌が数多く詠まれるようになってきました。現代の日本人も桜を愛でる人が圧倒的に多いことと思います。体育学科同窓生もおそらくは集団の力で一層の能力を発揮できるはずです。なぜならば、大学は桜上水にあり、日大の校章は桜だからです。是非、これからの人生も我々の集団力を信じ、人生を歩んでいただきたいと思います。



## 同窓生ニュース

体育学科第2期・早田卓次日本大学名誉教授が、東京オリンピックの聖火リレーにおいて、和歌山県の第一走者を務めました。

4月9日（金）9時から、和歌山県新宮市内県道231号線を、県民の声援を受けながら、軽やかな足取りで走りぬきました。



提供 下高井戸ヒーリングプラザ(文理学部体育学科34期平成8年卒  
株式会社チームエス 代表取締役 高野晋一郎)  
撮影 サカイシオン(日本大学芸術学部写真学科)

体育学科第28期・野口智博教授が、多年にわたり水泳界に貢献したとして日本水泳連盟より有功賞を授与されました。

また、4月4日（日）の産経新聞に、競泳の池江璃花子選手について書いた記事が掲載されております。



## 同窓生の活躍

岩月 猛泰 第48期卒 【硬式テニス部】

ペンシルベニア州立大学 助教 (2018～)

Google社 メンタルパフォーマンスコンサルタント (2020～)



私は現在、アメリカ・ペンシルベニア州立大学で、スポーツ心理学や研究方法論の教鞭を取っています。また、世界15万人の従業員を持つGoogle社のメンタルパフォーマンスコンサルタントでもあります。このチームは世界中から選抜された14名の専門家で構成されており、メンバーからも良い刺激を受けながら日々活動しています。

日本大学在学中は、テニス部でした。インカレは単複出場し、リーグ戦に出場しました。卒業後、日本大学大学院に進学し、高橋正則先生や水落文夫先生の元でスポーツ心理学を学びました。高校の先生になる為の進学でしたが、気づけば大学教員を目指していました。「アメリカで博士号を取って大学教員になりたい」と思った当時、私の英語力はゼロにも関わらず留学しました。修士と博士号は、それぞれスプリングフィールド大学とネバダ州立大学で取得しました。修士課程は、男女テニス部のアシスタントコーチとして、学費免除に生活費支給の待遇でした。その後、男女テニス部総監督として同学で活動しました。博士課程は、研究アシスタントの活動で在学中に教鞭も取り、修士課程と同様に全額補助を頂きました。学生時代、大学から総額約2,000万円の補助を頂けたことは自信にもつながりました。

スポーツ科学で世界トップの雑誌 (Journal of Sports Sciences) に掲載された私の論文がフォロワー2億人のRunner's Worldに特集されました。それもプラスに働き、世界ランキング50位のアメリカの大学で教員の職につくことができ、日々楽しく過ごしています。最後に、アメリカ留学や研究論文について、YouTube「イワツキ大学」で話しています。読者様とそこでお話しすることを楽しみにしています。今後も日大魂で頑張っていきたいです。



HP : <https://hiroiwatsuki.com/>

連絡先 : [info@hiroiwatsuki.com](mailto:info@hiroiwatsuki.com)

### インフォメーション

体育学科のSNSをご存知でしょうか。近年、体育学科ではホームページに加え、SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) を活用して、様々な情報を発信しております。

より身近に体育学科の「今」を、ご覧頂けますので、是非ご利用ください。



体育学科Twitter  
<https://twitter.com/TAIKUJIMU>



体育学科Instagram  
[https://www.instagram.com/nihon\\_univ.pe/](https://www.instagram.com/nihon_univ.pe/)



体育学科ホームページ  
<http://www.nu-taiiku.jp/>



体育学科Facebook  
<https://www.facebook.com/taiiku.nu>

## 同窓生の活躍

村越 雄太 第51期卒

体育学科同窓会 常任幹事



日本大学文理学部体育学科51期生村越雄太と申します。

私は在学時に入門した教職ゼミナールをきっかけに教員を志すようになりました。卒業後は日本大学大学院の修士課程を経て、高校と大学で保健体育の教員として大学院時代を含めると5年半ほど教鞭を執らせていただきました。また、スポーツバイオメカニクスを主とした研究活動や学会等で多様な分野でご活躍される多くの先生方と一緒にお仕事させていただく中で、教員という職業以外にも日本のスポーツ界を支える仕事が世の中にはたくさんあることを知り、平成29年4月、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）に入社しました。



JSCでは主に広報関係の業務を担当し、法人の業務全般に対するマスメディアからの問合せ対応やウェブサイトの管理等に従事しました。当時建設中であった新しい国立競技場の工事進捗をマスメディアへ説明する定例会見の仕切りも担当し、微力ながら国家プロジェクトの達成に寄与できました。また、昨年4月の緊急事態宣言期間中においては、アスリートへの支援を継続するため、スポーツ医科学系の情報やエクササイズ動画を配信するウェブページを作成し情報発信に努め、コロナ禍においても国として日本のスポーツ界を下支えする使命や責任を改めて考えるきっかけになりました。

そして令和3年4月より、スポーツ庁でお仕事させていただいています。国のスポーツ施策を推進するまさに大本命となる機関で今夏に控える2020東京大会にも関わることができ、大変光栄です。この経験をレガシーとして日本のスポーツ界はもとより、体育学科の同窓生の皆様に少しでも還元できれば幸いです。

山田 優 第56期卒【フェンシング部】

2020東京オリンピック フェンシング競技日本代表

2016年度（56期）文理学部体育学科卒業生の山田優（やまだ まさる）です。

日頃からの温かいご声援ありがとうございます。

この度フェンシング競技において、東京オリンピック（2020）への出場権を獲得することができました。前回のリオデジャネイロオリンピック（2016）の時はちょうど在学中で、出場権を得ることができずにとっても悔しい思いをしました。その悔しさをバネに変えて、今回自国開催のタイミングで出場できることをとても嬉しく思います。



2020年ブダペストGP 優勝

2016年と今回、何が違うのか考えてみました。そこには日本大学という大きなホームがあり、そこで学んだこと、そして整った環境があったからこそ今回、出場権を獲得できたのだと思います。権利を獲得したからには出場に終わることなく、在学生、卒業生の皆様と一緒に喜べるようにメダルを獲得したいと思います。

引き続き応援宜しくお願い致します。



2019年全日本フェンシング選手権大会  
（写真右側）

## 体育学科の「今」

### 【野外スポーツ実習】

昨年度の野外スポーツ実習は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止のため「臨海」「キャンプ」「スノースポーツ」は実施できませんでした。4年生の卒業要件に必要な学生を対象に、「氷上スポーツ」のみ通う形で感染防止に努めながら実施いたしました。



### 【実習体育祭】

昨年度の新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大防止の観点から、昨年度は実習体育祭を開催することができませんでした。例年実施していたマスゲームや競技、団による応援合戦は実現できませんでした。4年生の実習体育祭委員を中心に、「マスゲーム」の作成手順をまとめたデジタル資料を撮影し、YouTubeチャンネル「文理学部体育学科」にアップいたしました。これまでも、様々な学校種の先生方から作成方法や指導に関する問い合わせがありましたので、この時期を好機として4年生がかたちとしてまとめました。ぜひ、ご覧いただき、学校等で実施していただけますと幸いです。そのほかにも、マスゲームに関する質問等がございましたら、体育学科までお問い合わせください。

昨年は実習体育祭は中止となりましたが、今後は実習体育祭も感染症対策を念頭においた運営を学生が主体となり、新しいかたちを模索していくこととなります。引き続き、体育学科生の動向を暖かく見守ってください。



### 【創作ダンス発表会】

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、例年通りの本格的な舞台での発表会開催は叶いませんでしたが、新しい発表会の形を模索し、体育学科2年生のダンス授業受講生全員による「創作ダンスオンライン発表会」を開催しました。例年はグループで創作した作品を発表しますが、今回はソロ作品の発表とし、全員の作品動画をつなぎ合わせて発表会の動画を作成し、互いの作品を鑑賞しました。長引くオンライン授業の最中、受講生一人一人が自分自身と向き合い、テーマ、振付、音楽、衣装、撮影場所、撮影構図を考え、想いの詰まったこれまでにない個性的な作品が集まる発表会となりました。



## 体育学科の動向 体育学科専任教員 社会における活動

青山 清英	日本体育・スポーツ・健康学会評議員、日本コーチング学会理事・編集委員長、日本陸上競技学会理事、日本スプリント学会理事
大嶽 真人	東京都大学サッカー連盟理事、東京都サッカー協会47FAインストラクター、日本体育・スポーツ・健康学会、日本コーチング学会、日本フットボール学会、Football Science編集委員
櫛 英彦	日本救急医学会評議員、日本臨床救急医学会評議員、日本脳神経外科学会評議員、日本神経外科救急学会評議員、日本救急医学会関東地会幹事、日本成人病学会評議員
小山 貴之	日本スポーツ理学療法学会運営幹事、日本レーザー・スポーツ医科学学会理事、日本理学療法士協会会員、東京都理学療法士協会役員、日本大学競技スポーツ部アメリカンフットボール部トレーナー、東京2020オリンピックスケートボード競技会場Chief Physiotherapist兼Athlete Care Coordinator、東京2020オリンピック・パラリンピック選手村総合診療所理学療法サービスコアスタッフ
鈴木 理	日本体育・スポーツ・健康学会代議員、東京体育学会理事、日本スポーツ教育学会、日本体育・スポーツ哲学会、日本スポーツ運動学会、日本バレーボール学会、全日本スキー連盟公認指導員、全日本スキー連盟公認B級検定員
高橋 正則	日本テニス学会理事、日本テニス協会公認指導者養成講習会講師・実技検定員・普及育成本部コーチング委員会副委員長、日本オリンピック委員会強化スタッフ(医科学)、ダンロップ・スリクソジュニアテニスチームメンタルコーチ、女子実業団ソフトテニスチームダンロップメンタルコーチ、東京都トップアスリート発掘・育成事業プログラム講師、日本スポーツ協会コーチデベロッパー、日本スポーツメンタルトレーニング指導士会監事、日本スポーツ心理学会・国際応用スポーツ心理学・国際スポーツ心理学会・日本測定評価学会会員、三郷市まちづくり委員会委員・都市型ヘルスツーリズム推進協議会副会長
長澤 純一	日本体力医学会評議員、日本運動生理学会評議員、日本登山医学会会員、日本体育・スポーツ・健康学会会員
野口 智博	日本コーチング学会(学会大会委員長)、日本体育・スポーツ・健康学会体育方法専門領域理事、東京体育学会理事、日本体力医学会会員、日本水泳・水中運動学会会員、月刊スイミングマガジン(ベースボールマガジン社)「テクニカルフォーカス」担当、日本スポーツ協会コーチデベロッパー、日本オリンピック委員会強化スタッフ(科学)、日本水泳連盟科学委員、全米ストレングス&コンディショニング協会認定CPT、島根県水泳連盟科学スタッフ
松本 恵	東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会 大会選手村メニューアドバイザー委員会・委員、日本スポーツ栄養学会・理事、日本栄養士会東京2020オリンピック・パラリンピック栄養推進委員会・委員、日本スポーツ協会公認スポーツ栄養士養成・講師、検定員、日本陸上競技連盟医事委員会スポーツ栄養部会・委員、日本ライフセービング協会アンチドーピング委員会・委員、日本大学競技スポーツ部陸上競技部・栄養担当、日本サーフィン連盟・理事
水落 文夫	日本スポーツ心理学会公認スポーツメンタルトレーニング上級指導士、日本大学競技スポーツ部自転車部部長、都立深川高校女子剣道部メンタルサポート、群馬県スキー連盟ジュニアアルペンスキー選手メンタルサポート、私立中越高校駅伝チームメンタルサポート
水上 博司	日本体育・スポーツ・健康学会理事、日本スポーツ社会学会理事、日本スポーツ政策学会会員
水島 宏一	日本大学競技スポーツ部体操部 男子監督、国際体操連盟(F.I.G.)認定指導者資格:カテゴリーⅢ、公益財団法人 日本体育協会公認スポーツ指導者(体操コーチ)、光文書院「体育の学習」編集委員、NHK Eテレ はりきり「体育ノ介」監修、デジタル体育「器械運動」アプリ(Apple Store) 光文書院、日本体操競技・器械運動学会 常務理事、「小学校学習指導要領解説 体育編 作成協力者(平成29年7月)」、東京オリンピック強化本部 男子体操競技 アドバイザー(大学)、小学校体育(運動領域)指導の手引き作成協力者、一般社団法人 全日本シニア体操クラブ連盟 理事、2021年度 世田谷区 年間研究講師 「令和3年度の体力向上施策」
伊佐野 龍司	日本コーチング学会 編集委員、東京都立高等学校 学校運営連絡協議会 委員、キャンプディレクター1級、日本体育・スポーツ・健康学会 編集委員、日本体育・スポーツ・健康学会 応用(領域横断) 研究部会(学校保健体育研究部会)
金野 潤	全日本柔道連盟強化委員長、全日本柔道連盟常務理事、講道館錬成指導員、日本大学競技スポーツ部柔道部男子監督、東京大学柔道部師範、陸前高田市ふるさと大使
城間 修平	日本大学競技スポーツ部バスケットボール部コーチ、日本体育・スポーツ・健康学会、日本コーチング学会、日本バスケットボール学会
吉田 明子	日本体育・スポーツ・健康学会、舞踊学会、日本スポーツ社会学会、日本生涯スポーツ学会、日本コーチング学会
川井 良介	日本体育・スポーツ・健康学会会員、日本武道学会評議員、身体運動文化学会会員、日本大学競技スポーツ部剣道部コーチ、全日本剣道連盟公認五段、アムステルダム剣道セミナー講師、スポーツチャンバラA級インストラクター、全日本剣道連盟公認社会体育初級指導員、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(剣道コーチ1)
関 慶太郎	日本体育・スポーツ・健康学会若手研究者委員、International Society of Biomechanics in Sports、American College of Sports Medicine、日本バイオメカニクス学会、日本コーチング学会幹事、日本陸上競技会幹事、関東学生陸上競技連盟総務委員、International Journal of Sport and Health Science 編集委員、東京箱根間往復大学駅伝競走実行委員、日本スプリント学会、ランニング学会
山崎 紀春	公益社団法人全国大学体育連合総務部委員・研修部委員、全国私立短期大学体育学会バスケットボール競技委員、日本シッティング・シューター・バスケットボール協会幹事、日本体育・スポーツ・健康学会会員、日本コーチング学会会員、日本バスケットボール学会会員、日本測定学会会員、日本発育発達学会会員、日本バスケットボール協会指導者養成部会委員

◎研究活動に関する情報は、日本大学研究者情報システム  
<http://kenkyu-web.cin.nihon-u.ac.jp/scripts/websearch/index.htm> をご覧ください。

## 同窓会事務局より

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な行事の開催が中止となりました。現在も先を見通せない状況ですが、行事開催の際には是非ご参加、ご協力いただけますと幸いです。

行事についての最新情報は体育学科ホームページ、Twitter、Facebook、Instagram等にも随時掲載いたしますので、是非ご確認ください。

## 桜門体育学会より

今年度より、桜門体育学会は【日本アプライドスポーツ科学会】に名称を変更し、新たなスタートを切りました。今年度の学会大会は、日本大学法学部が主幹となり、オンライン形式での実施を予定しております。学会会則や大会案内等は、日本アプライドスポーツ科学会ホームページ (<http://www.nu-taiiku.jp/society>) をご覧ください。

## 令和3年度体育学科年間行事

※新型コロナウイルスの影響で行事日程が予定より前後、もしくは中止・延期となる場合があります。

科学実験・文化フェア（百周年記念館）	7月17日（土）
夏季オープンキャンパス（文理学部キャンパス）	7月18日（日）
臨海実習（千葉県・岩井海岸）	8月3日（火）～6日（金）（日帰り）
キャンプ実習（山梨県・尾白の森キャンプ場）	9月11日（土）～13日（月）
	9月13日（月）～15日（水）
氷上スポーツ実習（明治神宮外苑アイススケート場）	9月13日（月）～16日（木）（日帰り）
秋季オープンキャンパス（文理学部キャンパス）	9月26日（日）
文理学部ホームカミングデー（文理学部キャンパス）	10月30日（土）
実習体育祭（日本大学アメリカンフットボール場（予定））	11月中旬予定
創作ダンス発表会（文理学部百周年記念館）	12月上旬予定
スノースポーツ実習（長野県・高天ヶ原スキー場）	12月26日（日）～29日（水）
氷上スポーツ実習（山梨県・富士急ハイランド）	2月7日（月）～9日（水）

## 令和3年度同窓会行事

※各行事の詳細は決定次第、HP等でお知らせ致します。

同窓会代議員会	未定
ホームカミングデー	10月30日（土）
冬季スキー指導者研修会	3月下旬 場所未定

### 【事務局より会費納入のお願い】

今年度会費納入の対象となっている同窓生には、払込取扱票を同封しております。そちらの用紙をお使い頂き、郵便局またはコンビニエンスストア等でお支払をお願い致します。同窓生の皆様には大変ご負担をお掛け致しますが、事業を円滑に進めていく上で皆様のご理解ご協力を賜りたいと存じます。

〈納入対象卒業期〉

5期（S40卒）、10期（S45卒）、  
15期（S50卒）、20期（S55卒）、25期（S60卒）、  
30期（H1卒）、35期（H7卒）、40期（H12卒）、  
45期（H17卒）、50期（H22卒）、55期（H27卒）

編集 体育学科同窓会広報委員会  
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40  
日本大学文理学部 体育学研究室  
発行人 小野 力

### 編集後記

（第35期 重城 哲）

いまだに新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、収束がみえません。昨年からの延期となっている東京オリンピック・パラリンピックの開催への影響も少なからずあり、こちらもどうなるのか状況が読めません。しかしながら、代表選手は次第に決まってきたり、その中で日大、体育学科関係者が代表に選出されております。不安な状況ではありますが、準備を整えて、最高のパフォーマンスを発揮できるよう願っています。

また、大学もまだまだ制限が多く、これまでの学生生活とは程遠く、体育学科での学修の中心となる実習や実験が思うように実施できないかもしれません。同窓会においてもこれまで通りの事業が実施できず、さみしく、不自由な状況ですが、そのような中でも充実できるよう工夫してみたいと思います。まずは、この騒動の収束を祈ります。

メール taiiku.doso@gmail.com  
TEL 03-5317-9717  
FAX 03-5317-9426  
ホームページ [http://www.nu-taiiku.jp/alumni\\_association](http://www.nu-taiiku.jp/alumni_association)